

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	71.1	20.0	6.7	2.2
女子	47.8	32.6	17.4	2.2

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	66.7	26.7	6.7	0.0
女子	45.7	43.5	8.7	2.2

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	73.3	17.8	0.0	8.9
女子	65.2	17.4	8.7	8.7

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	31.37	31.33	56.51	59.56	89.91		7.56	210.55	20.60	51.43
女子	24.34	24.39	54.93	53.10	62.44		8.37	177.41	13.85	56.17

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツを行う頻度では、「月に1~3回」「していない」と回答した男子が8.9%、女子が17.4%という結果となった。結果から、自身で、意欲的に運動に取り組む生徒を増やしていく必要がある。

体力面

・男子は「ボール投げ」の記録のみ、県平均値を下回った。
・女子は、全種目で県平均かつ全国平均値を上回ることができたが、「握力」や「上体起こし」等の筋力系が弱い傾向である。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・「ボール投げ」は、球技の授業の中で毎時間キャッチボールを取り入れ、ボールを遠くに投げる感覚をつかませる。また、体の重心移動や投げる角度等の投げ方も意識させ、練習に取り組ませる。
・「握力」や「上体起こし」は、授業の補強運動で、類似した動きや活動等を定期的に取り入れる。

保健体育の授業以外で行う取組内容

・オリンピック教室を通して、スポーツに触れる機会を増やし、運動やスポーツを行うことの楽しさや心地よさを実感するとともに、何事もあきらめず、ねばり強く努力することのよさを学ぶ。

2025年度(R7年度)の重点目標値

・男子の「ボール投げ」の記録を、県平均値を上回るようにし、全種目で県平均かつ全国平均値を上回るようにする。
・女子は来年度も全種目で、県平均かつ全国平均値を上回るようにする。